

# 平成30年度鹿児島工学院専門学校 自己評価

|                    |   |
|--------------------|---|
| 学校教育基本方針<br>(教育理念) | 学校教育法第82条の2の専修学校の目的と川島学園創立の精神に基づき、高度化・専門化・多様化・国際化の進む社会に即応できる、より高度な専門能力と、より豊かな資質・個性を備えた全人的職業人を育成する。  |
| 学校教育目標             | <ol style="list-style-type: none"> <li>心・徳の修練：心は言動の基。真心・情熱・信念をもって行動し。信義・礼節を重んじ、心豊かな人格・人徳の向上を図る。</li> <li>知・技の修練：知は物事を判断する心情。知力・知性・知識の修練に励み、人格形成と同時に技量の向上と奥義を究める。</li> <li>体・行の修練：体は心の鏡。規則正しい生活習慣を維持し、心身ともに健全な人格の形成に邁進する。</li> </ol> |
| 重点努力目標             | 教師は「教育育てる」を旨とし、「自己啓発」に努め「率先垂範」に心がけ、組織の中にあつては「和合」を旨とする。学生は「自立自興」「不屈不撓」の精神をもって、絶えず学習に専念し、知性・技量を磨き、将来の向上発展を期す。   |

## アンケート評価の基準

( 3 : 十分できている。 2 : おおむねできている。 1 : 不十分なところがある。 )

| 分野                                | 目 標                    | 具 体 的 取 組                          | 評 価 | 改善項目 |
|-----------------------------------|------------------------|------------------------------------|-----|------|
| 教育課程・学習指導                         | 基礎学力の育成                | 教科ごとにシラバスを作成し、計画的な授業を行う。           | 2.1 |      |
|                                   |                        | 専門科目のみならず、日常生活の中で学生の知識向上の手助けをする。   | 2.2 |      |
|                                   |                        | 授業進行について、教員間の連絡を密にして、効果的な授業を行う。    | 2.0 |      |
|                                   | 資格取得の取組                | 目指す資格の内容を理解させ、合格への目標設定を明確にする。      | 2.2 |      |
|                                   |                        | 新規資格に対して研究・調査し、時代のニーズにあった資格取得を目指す。 | 2.1 |      |
|                                   |                        | 補習等の実施によって、目指す資格の取得率を向上させる。        | 1.9 |      |
| 学校評価の実施                           | 年2回の学校評価を行い、指導の改善に努める。 | 2.1                                |     |      |
| 生活指導                              | 挨拶・礼儀指導                | 授業の開始・終了時の挨拶を徹底する。                 | 2.3 |      |
|                                   |                        | 職員室等への入退出の正しい動作を指導する。              | 2.1 |      |
|                                   |                        | 来訪者への挨拶等を徹底指導する。                   | 2.2 |      |
|                                   |                        | 正しい言葉遣いを身につけさせる。                   | 2.1 |      |
|                                   | マナーの向上                 | 社会人として恥ずかしくないようなマナー指導を全職員で行う。      | 2.2 |      |
|                                   | 時間管理について               | 欠席・遅刻・早退の皆無に向けた学生への指導を行う。          | 2.1 |      |
| 学生をよく観察し、日常生活への変化に目を配り、退休学を減少させる。 |                        | 2.1                                |     |      |
| 進路指導                              | 就職対策                   | 学生個々の希望に沿った進路指導を行う。                | 2.2 |      |
|                                   |                        | 企業ガイダンスや企業説明会に参加させる。               | 2.3 |      |
|                                   |                        | 考査等の成績や生活態度を保護者に開示し、適切な進路指導に活用する。  | 2.3 |      |
|                                   |                        | 就職試験対策として、模擬面接・就職模試を実施する。          | 2.3 |      |
|                                   | 職場開拓                   | 企業との連携を密にして、企業の採用情報・求める人材像を明確にする。  | 2.2 |      |
|                                   |                        | 就職100%を目指し、学生の希望に沿って企業開拓を実施する。     | 2.1 |      |
| 就職後の離職率を減らす為、ミスマッチが起こらぬように指導する。   |                        | 2.2                                |     |      |

| 分野                           | 目 標       | 具 体 的 取 組                          | 評 価 | 改善項目 |
|------------------------------|-----------|------------------------------------|-----|------|
| (4)<br>広 報                   | 募 集 要 項 等 | オープンキャンパス等を通じ、受験生や保護者にわかりやすい説明を行う。 | 2.3 |      |
|                              |           | 電話やパンフ請求者に対して、丁寧なわかりやすい説明を行う。      | 2.1 |      |
|                              | 高校との信頼関係  | 高校訪問を通じ、在校生の近況報告等で、高校との連携をはかる。     | 2.1 |      |
|                              | ホームページ活用  | 募集にかかわる様々な情報をHPに公開し、きめ細やかな運用を行う。   | 2.1 |      |
| (5)<br>組 織 ・ 運 営             | 経 営 方 針   | 全職員が経営ビジョンを認識し、その達成に努力する。          | 2.1 |      |
|                              | 施設設備の活用   | 既存の設備を最大限活用し、教育効果の向上に努める。          | 2.2 |      |
|                              | 安 全 点 検 等 | 非難訓練の実施、交通安全指導の徹底し、安全面に万全を期す。      | 2.3 |      |
|                              | 個人情報保護    | 学生の個人情報については、外部へ漏洩しないよう細心の注意を払う。   | 2.6 |      |
| インターネットアクセスは業務以外行わない。        |           | 2.4                                |     |      |
| 学校のパソコンを持ち帰る場合は、その管理には慎重を期す。 |           | 2.7                                |     |      |